





1月29日(水)、1月の誕生会を行いました
1月生まれの方は13名と年間を通して多い月で最高齢の方は100歳の方がいらっしゃり、司会者をご紹介した際には皆さん「ウォー」とびっくりされていました。
誕生者の方には職員より誕生日カードの進呈を行い、居室の棚に飾っていただくようになっています。
その後、参加の方を3チームに分かれていただき、カルタ大会を行いました、読み上げられる声に合わせて、懸命に目の前の札を見つめ指さしをしながら、取り合わせ楽しんでおりました。

お楽しみ献立

☆メニュー☆

うどん、鯛、豚肉、鶏つくね、白菜、人参、長ネギ
春菊、えのき、油揚げ、餅



今月のお楽しみ献立は、毎年恒例の野菜やお肉、魚など、具材たっぷり、栄養満点の“うどんすき”でした。
うどんすきで、毎年、調理師がこだわっているのは、手作りの「つゆ」。削りぶりでだしをとり、食材のうま味を邪魔しないように、控えめの味付けに(^ ^)/
今年も「手作りつゆ」で炊いた“うどんすき”はとても好評で、利用者さまから、「お汁がええ味や」「うどんがおいしい」「いっぱいよばれたて」などのたくさんの感想をいただきました。
寒い季節に体が温まる良いメニューだったと思います。



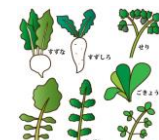
おせち料理



1月1日・2日は、年末についてお餅を使ったお雑煮と、調理師が彩りや盛り付けの工夫したおせち料理をお出ししました。和柄のランチョンマットと利用者さま手作りの箸袋で、よりお正月らしさが演出でき、素敵なお祝い膳ができあがりました。
また、1日には、1年間の邪気を払い、長寿を願って、おとそをお出ししました。



七草がゆ



1月7日(火)、人日の節句ということで、利用者さまの無病息災を願って、七草粥を作りました。この七草粥は、お正月に不足しがちなビタミンの補給や疲れがはじめた胃腸の回復にも効果があるとされています。先人の知恵や健康の願いが込められた風習をこれからも大切にしていきたいと思っております。
職員一同、みなさまの無病息災を願っています。



新春愛の餅つき大会



1月9日(木)、ひまわりドームにて開催された佐用町社会福祉協議会主催の『新春愛の餅つき大会』に参加させていただきました。
会場に入ると、ボランティアの皆さんがお餅をつく威勢のいい音と「ヨイショ!ヨイショ!」の掛け声、その横で小さな杵と臼で可愛く餅つきをする保育園児の子供たちに皆さん、目を細めておられました。
出来上がったお餅は、あんこ餅やきな粉餅にいただき美味しく食べさせていただきました。

～インフルエンザ蔓延による面会の禁止について～

この地域でもインフルエンザが流行しています。幸い当施設では、まだインフルエンザに感染した入所利用者はおられません。が、ほとんどの方が基礎疾患を抱える後期高齢者で免疫力も低下した状態であることから、いったん感染が始まると施設内でもあっという間に広がり、多くの方が罹患してしまう可能性が高いと言わざるを得ません。申し訳ございませんが、当面の間は、入所者への面会を制限させて頂いております。ご理解とご協力をお願い申し上げます。



★ 今後の行事予定 ★

2/5 節分豆まき大会 2/26 誕生会

3/25 誕生会

★毎週木曜日 珈琲館 ★月一回 移動図書館訪問



お願い

利用者への食べ物の持ち込みはご遠慮願います。また、施設へのお心遣いもご遠慮させて頂いておりますのでご理解のほど重ねてお願い申し上げます。

